

2. 検討体制と経緯

名駅南まちづくり懇談会

リニア開業後を見据えた名駅南のまちづくりの推進に向け、学区、地元まちづくり団体、行政などから意見を聴取し、具体的なまちの将来像を検討することを目的として「名駅南まちづくり懇談会」を開催しました。

○委員

(敬称略)

有識者	名古屋学院大学名誉教授 井澤 知旦
	愛知大学三遠南信地域連携研究センター研究員 内山 志保
地 元	六反学区区政協力委員会委員長 清水 貞宏
	名駅南地区まちづくり協議会会長 近藤 多喜男
	名古屋工業大学伊藤孝紀研究室研究員 加納 実久
各種団体	独立行政法人都市再生機構中部支社都市再生業務部担当課長
行 政	住宅都市局都市計画部主幹（自動車専用道路）
	住宅都市局リニア関連都心開発部主幹（まちづくり調整）
	住宅都市局リニア関連都心開発部主幹（名駅南公共空間整備等）
	住宅都市局ささしまライブ24総合整備事務所長
	緑政土木局路政部主幹（道路の利活用に係る企画調整）
	愛知県中村警察署交通課長

○経緯

	年月日	主な議題
第1回	令和4年10月24日	○名駅南まちづくり方針について ○各種関連計画の紹介 ○名駅南における現状と課題 ○まちづくり計画の他都市事例紹介
第2回	令和5年2月7日	○まちづくり方針の構成（案） ○名駅南におけるまちづくりの視点（案） ○名駅南周辺のまちづくりの動向 ○名駅南における将来像等（案）
第3回	令和5年5月29日	○クリエイティブチャレンジの取り組みについて ○名駅南における将来像等（案）
第4回	令和5年9月8日	○意見交換会 開催結果報告 ○名駅南における将来像等（案）
第5回	令和5年11月20日	○名駅南まちづくり方針（素案）
第6回	令和6年2月14日	○名駅南まちづくり方針（案）



懇談会の様子

名駅南まちづくり意見交換会（グループディスカッション）

懇談会メンバーだけでなく、若者や女性など名駅南地区に関心のある様々な階層の方から、幅広く意見やアイデアを聴取する場とし、まちづくり懇談会での議論の参考とするため開催しました。

○開催概要

日 時： 令和5年8月21日（月）14：00～17：00

場 所： 中日美容専門学校9階ホール

参加者： 31名

有識者	井澤名誉教授（名古屋学院大学）、 内山研究員（愛知大学）、加納研究員（名古屋工業大学）
学生	愛知大学、名古屋工業大学、中日美容専門学校
地元関係者	星槎名古屋中学校、東海医療科学専門学校、ラブリッジ名古屋
まちづくり 協議会	四季(株)、(株)船場、日本たばこ産業(株)、名鉄都市開発(株)、東陽倉庫(株)、文栄興産(株)、三菱UFJ証券

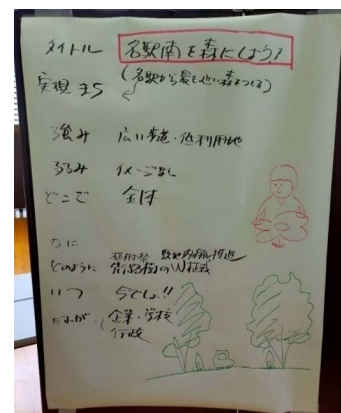
地元代表者 名駅南地区まちづくり協議会近藤会長、六反学区区政協力委員会清水委員長

○実施内容： 名駅南のまちをよくする“アクション”づくり（提案）

（A・B・C、3グループに分かれてグループディスカッション）



グループディスカッションの様子



アクションシートの作成



有識者ディスカッションの様子



地元代表者発言の様子

○提案概要

A-1 『若者（学生）が集まる歩行者天国』 ～学生が生き生きできる街～ ねらい：学生の活躍の場、にぎわいづくり アクション：春夏秋冬で、ファッションショーや出店などの学校連携イベントを実施 場所：学校トライアングル（愛大・中日美容・星槎中）＋ 六反公園・歩行者天国
A-2 『名駅南を森にしよう』 ～名駅から最も近い森をつくる～ ねらい：環境改善、道路など広い公共空間の活用 アクション：植樹祭、街路樹のW植栽、敷地内の緑化を推進 場所：地区全体（広い歩道、駐車場などの低未利用地内）
A-3 『星が見える名駅南』 ～カーボンニュートラルなまちづくり～ ねらい：環境改善、ビル明かりで明る過ぎるまちを見直す アクション：七夕（7/7）夜、まち中の照明を消し、星を眺める 場所：地区全体（建物内外の照明）
B-1 『都心で暮らしやすいまち』 ～まちの人達が使いたくなる店がある～ ねらい：広い道路・駐車場を活用し、暗いイメージを払拭 アクション：毎月1回（休日昼）マルシェを開催 ←SNSやデジタルサイネージで情報発信 ←実績あるマルシェを呼ぶ 場所：四季劇場の東側あたり
B-2 『わくわく歩きたくなるまち』 ～アクセスしやすいまち～ ねらい：名駅への近さ・利便性を活用し、殺風景で歩きたくないまちを改善 アクション：歩道上に「楽しめるもの」を設置 緑（卒業記念樹等）、花、ベンチ、 行政・企業の協力による案内マップ（現位置や距離感の分かるもの） 歩く途中で風景が変化していく装置、学校の発表の場 等 場所：地区全体（歩道上）
C-1 『愛大生を東へ』 ～通れる場所を選べ、名駅通を通りたくなるまち～ ねらい：多くの学生の力を活用し、用事がなく、良く知られてないまちのイメージを改善 アクション：濡れずに歩ける高架下に、ふらっと立ち寄れる店を設置 （安くておいしい店・ポップアップ店・キッチンカー、クーポン） 場所：名駅通東～下広井町線南
C-2 『1日1000人の幸せを』 ～四季のファンが楽しめる、明るいまち～ ねらい：四季ファン（1日千人）をもてなす場所（ふらっと立ち寄れる店・オープンカフェ、楽しむ場所が欲しい等）をつくり、まちの賑わいや活性化につなげる アクション：四季の公演前後に、歩道を有効活用して、明るい雰囲気オープンカフェ等を設置 場所：名駅南通、三蔵通あたり
C-3 『名駅南ふれあいマルシェ』 ～住民の日用品が購入でき、人と出会えるまち～ ねらい：イベントやスーパーの少ないまちの弱みを、山車を使い、六反学区住民の協力で改善 アクション：平日夕方・土日朝市に、おひとり様向けイベントやマルシェ・出張柳橋市場を実施 場所：名駅南の中心部で